



いしぶみ

<https://www.meguro.ed.jp/meisbmeh/>

令和7年10月31日

第7号

目黒区立碑小学校

校長 大塚 晋一

扇の「要」

副校長 篠原 優子

10月25日(土)に、授業公開と道徳授業地区公開講座を開催しました。多くの保護者の方にご来校いただき、授業を参観していただきまして、ありがとうございました。

今年度の道徳講演会は道徳教育の一環として、1年生から6年生までの全児童が参加しました。道徳講演会では、ロンドンパラリンピック競技大会のゴールボールで優勝した安達阿記子さんを講師にお招きし、「自分を輝かせよう!!～夢へのチャレンジ～」をテーマにお話をいただきました。安達さんの「夢は思い続け言葉に出し、諦めずに行動し続けることによって、必ず実現できる」というお話から、子どもたちはチャレンジし続けることの大切さを学びました。

道徳教育とは、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標としています。そして道徳科の目標は、道徳性を養うため、自己を見つめ、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることにあります。授業の中では、人が互いに尊重し協働して社会を形作っていく上で共通に求められるルールやマナーを学ぶ中で、「人としてよりよく生きる上で大切なものとは何か」「自分はどのように生きるべきか」などについて、時には悩み、葛藤しつつ、考えを深め、自らの生き方を育てていきます。道徳の授業は、道徳教育の要として、学校教育全体で育てたい児童の道徳性を補ったり、深めたり、相互の関連を考えて発展させたり統合させたりする役割を担います。それ故に、道徳教育の扇の「要」の部分が道徳科の授業であると言われています。

このような考えのもと行われている道徳科の授業は、いかがでしたでしょうか。発達段階によって違いはありますが、友達や教材との対話の中で、自分の考えを主張するだけでなく、友達の意見を尊重し、自分の考えを深めていく姿をご覧いただけたのではないかと思います。

そして、子どもたちの道徳性は、学校だけではなく家庭や地域社会を含めた全ての環境の影響によって育まれるものです。特に、基本的な生活習慣の確立や規範意識などの基本的な倫理観の育成などは、家庭や地域社会の果たす役割が大きいとされています。学校、家庭、地域社会がそれぞれの役割を果たすとともに、子どもたちのことを深く理解し、相互の連携を図って道徳性を養っていくことが重要です。授業公開でご覧いただいた道徳科の授業を各家庭における子どもたちの道徳性を広げ、深める一助としていただけたら幸いです。

今後も、各御家庭や地域の皆様とスクラムを組み、子どもたちの道徳性を豊かに育みたいと考えておりますので、御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

◇11月の生活目標

『気持ちのよいあいさつをしましょう』

- ・朝や帰りのあいさつを元気よくしましょう。
- ・先生や主事さんに元気よくあいさつをしましょう。
- ・学校に来たお客さんにあいさつをしましょう。
- ・友達どうして、元気にあいさつをしましょう。

◇保健目標 『姿勢をよくしよう』

◇給食目標 『感謝して食べよう』



あいさつのさかな学校に向けて

生活指導主任

碑小学校では、看護当番の教員を中心に、毎週の学校生活の様子を振り返り、次週のめあてを設定しています。学校集会でも子どもたちに伝え、学校全体で意識して生活できるようにしています。10月までに、「あいさつを返してくる子どもが少ないのでは」という振り返りが多かったため、10月は、生活のめあてに設定したり、学校集会でたびたび話したりすることで、あいさつに意識が向くようにしてきました。

また、学級ごとに一週間、正門のそばに立ち、登校してくる児童にあいさつをする「あいさつリーダー」の取組を実施しています。10月は3年生を中心に、あいさつリーダーを担当しました。

こうした取組から、徐々に自分からあいさつができる子が増えました。登校時刻に靴箱付近に立っていると、元気よくあいさつをしてくる子、立ち止まってお辞儀をしてあいさつをしていく子など、気持ちよくあいさつのできる子が何人もいます。

引き続き、あいさつがさかな学校になるよう、ご家庭とも協力しながら児童とともに取り組んでいきます。



図工室より

図画工作専科

10、11月の図工室では、4、5、6年生が木工に取り組んでいます。

4年生は自分で切った木材を組み立てて“おとつ塔”というタワーを、5年生は電動系のこぎりで切った木の形を生かして“糸のこブジェ”を制作しました。はじめて学習するのこぎりや電動系のこぎりでしたが、安全な使い方をマスターして楽しく活動することができました。

6年生はこれまでに学習した内容を活用し、6年間の図工の集大成となるオリジナルマイチェアーの制作が始まりました。これまでの6年生が制作してきた作品を思い出しながら、自分の部屋に合うもの、ペットのために作りたいものなど、6年生がそれぞれに思いを巡らせながら制作に向かっています。出来上がった作品は校内に展示して皆さんに楽しんでいただく予定です。その際はぜひ子どもたちの作品への思い、丁寧に仕上げようと手を動かした様子を想像しながら鑑賞していただき、感想をお伝えいただければと思います。



11月行事予定

日	曜	学習・行事
1	土	
2	日	
3	月	文化の日
4	火	安全指導 2年総合質問紙調査実施
5	水	2年町探検(碑児童館) 1年総合質問紙調査実施
6	木	水曜時程 2年町探検(目黒本町図書館)
7	金	3年社会科地域見学
8	土	
9	日	
10	月	学校集会 委員会 学芸会特別時間割始(始)
11	火	
12	水	短縮時程
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	学校集会 クラブ
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	5年学芸会係打ち合わせ 5年以外水曜時程 学校評価アンケート(始)
22	土	
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	学芸会児童鑑賞日 5年以外14:00下校 5年学芸会係打ち合わせ(14:30下校)
29	土	学芸会保護者鑑賞日 5年以外水曜日時程 5年片付け 学校評価アンケート(終)
30	日	

学校健康トレーナー来校日

11月6日(木)、11月11日(火)、11月20日(木)

令和7年度目黒区教育委員会児童生徒表彰の

表彰候補者の推薦について

児童生徒表彰については、制度変更を予定しているため、11月中旬に教育委員会事務局から保護者連絡システム等でご案内する予定です。